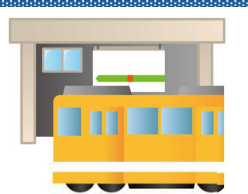


第9回 おでかけ交通博2024

inつるおか

～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～



【日時】

令和6年10月4日(金)

午前の部 10:30～12:00

午後の部 13:00～17:00

令和6年10月5日(土) エクスカーション(鶴岡市内 予定)

参加費
無料

【会場】東京第一ホテル鶴岡(鳳凰の間、鶴の間)

これまでにないスピードで人口減少や高齢化が進む中、コロナ禍の影響も重なり、地域公共交通の利用者は減少し続け、買い物や通学、通院といった「おでかけの足」の存続が大きな課題となっています。

このたび、こうした地域の「おでかけの足」のあり方を考えるきっかけとするべく、東北地方を中心に、地域公共交通の活性化や交通まちづくりなどに取り組んでいる方々に集まっていただき、「第9回おでかけ交通博2024 inつるおか」を開催します。

開催プログラム

○10:30～ 午前の部

- ・主催者挨拶(東北運輸局・エコモ財団)
- ・共催者挨拶(鶴岡市)
- ・トークセッション with東北仕事人※

「ポストコロナの『おでかけ復興』」をテーマに、事例発表や、地元関係者・東北仕事人等を交えたトークセッションを行います。

登壇予定者：山形県、鶴岡市、庄内交通(株)、会津乗合自動車(株)

コーディネーター・東北仕事人：吉田樹(福島大学教授)

※地域公共交通東北仕事人：東北の地域公共交通について熱意をもって取り組んでいる有識者、交通事業者、自治体担当者、NPO等から構成されており、交通に関する悩みを持った自治体をサポートしています。

○13:00～ 午後の部

- ・ポスターセッション

参加団体が1分間で、「私たちのブースではこんな発表をします!」というPRをした後、各ブースでポスターを用いて、参加者に直接、取組内容を説明しながら意見交換等を行います。

○17:00～ 閉会

閉会后、会場(東京第一ホテル鶴岡)内にて交流会(会費制)を開催します。

【主催】国土交通省東北運輸局、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

【共催】鶴岡市 【後援】(一社)山形県バス協会 【協力】国立大学法人福島大学



第9回おでかけ交通博2024inつるおか

ポスター出展者（9／5時点）

- 【青森県】 八戸市、弘南バス
- 【岩手県】 宮古市、陸前高田市、JR東日本盛岡支社、岩手県北バス、岩手県立大学
- 【宮城県】 利府町、フタバタクシー
- 【秋田県】 三種町、羽後交通
- 【山形県】 酒田市、米沢市、鶴岡市・庄内交通、沖郷地区公共交通運行協議会（南陽市）、大郷明治交通サービス運営協議会（山形市）
- 【福島県】 金川町・田園町住民コミュニティバス運営協議会（会津若松市）、みんなと湊まちづくりネットワーク（会津若松市）、福島県只見線管理事務所、郡山観光交通、会津バス等
- 【その他】 交通ジャーナリスト 鈴木文彦氏、早稲田大学/東北モビリティ・プロジェクト、福島大学吉田ゼミ



エクスカーション

10月5日（土）午前中

【視察内容】 市内循環線等を利用した市街地観光と街歩きの体験

【集合場所】 エスモールバスターミナル

【費用】 バス乗車運賃等

※詳細は、お申し込みいただいた方に別途ご案内いたします。



会場アクセス

【会場】

東京第一ホテル鶴岡（1・2階）

〒997-0031 山形県鶴岡市錦町2-10

公共交通機関の利用に
ご協力ください

JR鶴岡駅 徒歩5分
エスモールバスターミナル直結



参加お申し込み

こちらのQRコードから
お申込みください

<https://odekake-9th.peatix.com/>



お申込み締切り：令和6年9月24日(火)

左記のリンクまたはQRコードからお申込みください。

※お申込み多数の場合、締切り前に募集を終了する場合があります。

※お申込みの際お預かりする個人情報は今回の交通博開催の目的以外には使用しません。

※ご参加の皆様は当日、名刺をご持参ください。

お問い合わせ先

東北運輸局交通政策部交通企画課 菊地・大波・伊藤

Tel：022-791-7507 E-mail：tth-touhoku6-koutsukikaku@gxb.mlit.go.jp